

農林水産物を県外へ出荷している事業者の皆様へ

費用
無料

物流コスト

“なんとなく高い”ままにいませんか？

数字で見える化し、利益改善につなげる

「物流合理化計画」の無料支援

対象

おきなわ農林水産物県外出荷促進事業(県外出荷促進)補助金 申請事業者
※「物流合理化計画」は、上記補助金に必要な書類となっています。

「物流合理化計画」で
コストの変動に気づいた!



配送の最適化で
収益力アップ↑



生産計画管理で
経営力アップ↑



実証事業補助金の
活用でリスク低減!



活用4つのメリット

01



物流コストの
可視化

「物流合理化計画」の作成、
実行支援を通じて、物流
コストの課題が見えるよ
うになります!

02



専門家による
個別伴走支援

業務が忙しくても大丈夫!
専門コーディネーターが
直接皆さまの元へ訪問す
る他、電話やオンラインで
相談可能です。

03



経営の悩み
まるごと相談

物流課題に限らず、様々な
経営課題について気軽に
相談できます!

04



収益・経営力
アップ↑

物流の合理化を進める
ことで、収益・経営力が
アップします!

～事業の支援内容・お問い合わせ先は裏面をご覧ください～

「物流合理化計画」策定支援 事業概要

皆さまの経営力の向上を図るため「物流合理化計画」として「利益・原価・コストの見える化」を行い、合理的な物流コスト低減策を立案し、計画の実行を支援します。また、物流課題の他、皆さまが抱える様々な経営課題に対応することで、経営全体を強くし、沖縄県農林水産物の競争力強化に繋がります！

対象

おきなわ農林水産物県外出荷促進事業(県外出荷促進)補助金 申請事業者
※「物流合理化計画」は、上記補助金に必要な書類となっています。

支援内容

☑ 補助金申請に必要な「物流合理化計画」の策定支援

計画策定を通して売上に対する物流コストの現状を把握し、物流合理化や利益アップに向けてアドバイス

☑ 物流・経営課題に対する伴走支援

事業者が抱える物流・経営課題を解決するため、専門コーディネーターがアドバイス、伴走支援を行います。事業運営のセカンドオピニオンとしての活用も！

- 物流改善専門家による輸送合理化アドバイス、実証事業補助金を活用した事業展開支援
- 金融機関出身の専門コーディネーターによる経営分析、資金繰り・資金調達支援
- IT 専門家による業務効率化提案

CASE 1

食肉卸売事業者

合理化計画を記入する習慣を付けることで、本来なら一定であるはずの物流コスト比率の変動に気づくことができた。混載便とチャーター便を選択する際の基準が曖昧で、最も経済的な選択ができていなかったことが原因であると判明した。



CASE 2

水産物卸売事業者

県外出荷にあたっては、出荷先だけでなく輸送方法や梱包方法まで、詳細を生産者と組合の出荷担当者として共有しながら進めることを提案した。結果、最適な出荷先へ最適な物流で発送する選択ができるようになり、セリ値の向上に寄与している。

支援事例

利用者の声

最初は高いと思っていなかった！
数字にしたら見えない
「無駄」に気づきました！

CASE 3

農業事業者

過去数年分の月次売上を集計して指数化し、それに基づいて月別の売上計画を立てる手法を助言した。営業担当と生産現場担当とで状況をすり合わせ、随時修正していくことで、営業面、物流面で柔軟な対応を目指している。



CASE 4

農業・農作物卸売事業者

船便にシフトするには貨物を集約する一時保管施設が必要だが、金銭的に自社所有とするのは困難であるため、リスクを承知で少量多品種の混載を独自に試行していた。実証事業を提案し、リスクを低減して取り組めるようになった。

～物流コストの事、様々な経営のお悩みについて、まずは連絡先までお気軽にご連絡ください～

お問い合わせ先



公益財団法人
沖縄県産業振興公社
Okinawa Industry Promotion Public Corporation

流通環境整備支援事業



TEL:098-859-6239

E-Mail ✉ logigourika [at] okinawa-ric.or.jp

※ [at] を@に置き換えて送信してください

<https://okinawa-ric.jp/service/post-54.html>

